

2023年11月1日

各 位

愛知県岡崎市仁木町字荒下1番地
マルサンアイ株式会社
代表取締役社長 塚 信 好
(コード番号: 2551 メイン市場)
お 問 合 せ 先
取締役管理統括部長 磯 村 智
電 話 番 号 0564-27-3700

マルサングループ長期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループはこの度、2030年をターゲットとした、長期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

本計画では、近年の不安定な事業環境下において当社グループの向かうべき方向性を定めるため、将来的な目標として、当社グループが2030年に到達すべきゴールを定めました。また、目標達成に向けたマイルストーンとして、「第四次中期事業計画」の遂行による事業価値の向上及び「第一次中期サステナビリティ計画」の遂行による社会価値の向上に努め、当社グループが将来の社会にとって必要とされる企業となるべく、先を見据えた事業展開を行ってまいります。

計画の概要につきましては、添付資料をご参照ください。

以 上

大地のおいしさから、新しい幸せを。

長期GoPW経営計画



テーマ：ROICの浸透を通じた事業内構造改革

各種コストの高騰→相場の影響を受けやすい事業構造からの脱却

- ・ 価格上昇分以上の「イミ」を持つ付加価値商品の開発
- ・ DXを活用した業務効率化

みそ事業は新たな価値創造のために事業再構築を進めて
ボトムラインを上げる

- ・ 量（ボリューム）から質（バリュー）への転換
- ・ ゼロサム競争から脱却し独自の価値創造へ

豆乳飲料事業はブランド価値向上により
トップラインを上げる

- ・ 今後の市場成長性の見直し、新たなビジネスモデルへ挑戦
- ・ 付加価値商品開発、業務用の拡大

エリア戦略

- ・ SCM戦略の明確化
生産拠点、物流戦略の構築
- ・ 海外事業拡大
世界的なプロテインクライシス
解決への貢献

商品戦略

- ・ FSSC22000の活動を主軸とした安全・安心な商品の提供
- ・ 植物性のコア事業を中心に健康な未来に繋がる商品開発
- ・ マルサングループが作り売るべきイミ商品への傾注

DX戦略

- ・ ビジネスプロセスの見直しと、IT技術の活用により生産性を最大化し、組織の効率性や競争力を向上させる。
- ・ DX人材の育成

社会価値向上 第一次中期サステナビリティ計画

テーマ：マルサングループに関わるすべての人が
笑顔で生きるために必要なものを守る

- SDGs推進上の課題…限られたリソースの投資先の優先順位付け
- GoPW経営にリンクした目標の設定

人的資本

- ・教育への積極投資により人財の価値を最大化
- ・DE&I (ダイバーシティ,エクイティ&インクルージョン) の実現
- ・男女平等に機会や待遇を与え、公正に評価
→多様な価値観を持つ人財の育成と活躍

食と健康

- ・フレイルの予防と対策
地域・社会における健康増進への取り組みを支援
- ・ウェルビーイング
社員とその家族が心身ともに健康な状態へ
社員の満足度や働きがい向上→組織活性化

環境課題

- ・気候変動関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)、
自然関連財務情報開示タスクフォース(TNFD)対応
- ・CO₂排出量の削減、海洋プラスチック問題への対応
節水・排水設備の管理

イノベーション

- ・フードテックの取り組み
廃棄物からの食品ロス削減(おからの利活用)
- ・新事業への積極参入
- ・国産原料の使用比率向上